

Title	立命館大学アート・リサーチセンター所蔵白地立命館R 紋意匠伊藤若冲《雪芦鴛鴦図》模様手描友禅染訪問着, 白地立命館R 紋意匠伊藤若冲《葡萄図》模様型友禅染着尺
Author(s)	山本, 真紗子
Citation	デザイン理論. 67 P.116-P.117
Issue Date	2016-01-31
Text Version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/11094/56361
DOI	
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/repo/ouka/all/>

立命館大学アート・リサーチセンター所蔵白地立命館 R 紋意匠伊藤若冲《雪芦鴛鴦図》
模様手描友禅染訪問着, 白地立命館 R 紋意匠伊藤若冲《葡萄図》模様型友禅染着尺
山本真紗子／日本学術振興会・特別研究員

発表者は文部科学省選定私立大学戦略的研究基盤形成支援事業「京都における工芸文化の総合的研究」(立命館大学)の京友禅着物プロジェクトの一環として、2013年夏～2014年春にかけて京友禅の着物を制作した。これは京友禅の現状についての調査と記録を行うため、手描き友禅と型友禅の着物を実際に発注・制作するというものである。各工程の動画撮影や担当者(業者・職人)へのインタビューを実施。また、業界の抱える課題克服のための挑戦もいくつか試みた。

制作は ZONE きものデザイン研究所(<http://zone-kimono.com/>)に担当いただいた。今回のプロジェクトで調査をおこなえたのは、下記の工程である。

《白生地制作》(*手描き・型共通の工程)

紋屋による織物データ制作, 白生地の製織(丹後), 精錬

《手描き友禅》

下絵, 糊置, 挿し友禅, 蒸し・水元, 金彩, 補彩

《型友禅》

下絵, 型彫り, 型染め

上記の工程がおこなわれている工房・工場を訪問し、作業の様子を動画や写真で記録。また、担当者や職人から作業の内容、この仕事についたきっかけ・修行時代のこと、今回の作品で使用した技法や工夫についてインタビューをおこなった。

生地は紋屋に依頼しオリジナルの織物データを作成。立命館大学にちなんだ“R”紋の意匠の白生地を制作している。この白生地の風合いをいかすため、地色を染めなかったため、地染め関連の工程の調査はおこなっていない。また、手描き友禅には刺繍がほどこされているが、制作日程の都合上調査ができなかった。上記以外にも、細かな工程がいくつかある。

デザインについては、日本美術コレクターとして著名なエツコ&ジョー・プライスご夫妻より許可を得て、コレクションの伊藤若冲作品《雪芦鴛鴦図》を手描き友禅の、同じく若冲画《葡萄図》を型友禅の下絵として使用した。原画の特色を生かしつつ、着物のデザインとしても成立するように図案を制作した。

手描き友禅(図1)は《雪芦鴛鴦図》をもとに制作している。近年の着物は、上前に目立つモチーフを配置することが多いが、今回は原画の中心モチーフである鴛鴦を背側の裾の中心に配置し、上前には雪持ちの芦を置いた。衣桁にかけて展示すれば原画の印象に近い絵画的なデザインとなり、着用すれば背側に鴛鴦が見えるようになる。又、鴛鴦の周囲にできた粘土のような水紋も、着物全体を湖と見立て大きく展開する流水波紋へと読み替えている。

型友禅(図2)は、通常では1反のうち1尺～2尺ごとに文様を送る。今回の原画《葡萄図》はコブの様な節、奇妙に屈折する枝、くると巻いた蔓など特徴的な表現がある。こうした特徴をのこしつつ、展示した時の面白さなども考慮した結果、4尺で一つの文様

とする、というアイデアが採用された。4尺の長さの型紙は作れないため、2尺の型紙A・Bを15枚ずつ制作、合計で30枚の型紙を使用した。また、白生地と黒の対比や、濃い黒の表現を出すために、一枚につき数回型を置いている。

本発表では、実際に制作した作品を展示。パネルでは、織物データ制作から白生地制作・手描き友禅・型友禅のそれぞれの工程と特徴を中心に紹介した。制作工程を記録した動画を編集したVTR「京友禅ができるまで—手描き友禅」（6分50秒）「京友禅ができるまで—型友禅」（2分09秒）を会場内で上映した。

なお、今回展示した両作品の画像や、制作した調査VTRは、京友禅着物プロジェクトについて紹介した、立命館大学近代染織資料データベース活動報告ブログ内に掲載しており、ネットで閲覧することができる（ネットでの視聴用に一部内容を再編集している）。

*立命館大学アート・リサーチセンター

<http://www.arc.ritsumei.ac.jp/>

*京都近代染織資料データベース

<http://www.dh-jac.net/db1/yuzen/index.php>

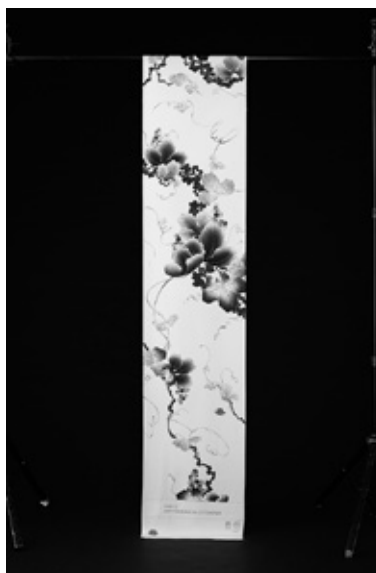
同・プロジェクトブログ

<http://www.dh-jac.net/db15/yuzen2013/>

(いずれも2015年8月現在)



(図1) 立命館大学アート・リサーチセンター所蔵白地立命館R紋意匠伊藤若冲《雪芦鶯鶯図》模様手描友禅染訪問着



(図2) 立命館大学アート・リサーチセンター所蔵白地立命館R紋意匠伊藤若冲《葡萄図》模様型友禅染着尺

